

基本的には、受講のガイドラインおよび企画・開催のガイドラインを参考に進行を行ってください。司会者にはホストから共同ホスト権限が与えられます。必要があれば、適宜幹事がサポートしますので、ご安心ください。

注：動画をアーカイブ化する場合は、編集の都合上できる限り途中の質問タイプは設けず、質疑応答は最後にまとめて行うようにする。

1. 事前アナウンス

- ・会の趣旨(どういう場所にしたいのか)について訴える
- ・HPの「受講のガイドライン」を必ず読んでもらうようお願いする(読んでない人には今から読んでもらう)
- ・参加者のミュートの扱いについて説明する
- ・表示名を氏名(もしくはそれに準ずる名前)に変更してもらうようお願いする
- ・質問のルールについて確認する(基本的に口頭、難しい場合や短い場合はチャット)
- ・ミーティングはロックしないので、入退室自由であることを伝える
- ・クラウドファンディングの紹介と協力をお願いをする

※参考(太田さんのメモより)

○「では時間が参りましたので、哲学オンラインセミナーを始めさせていただきます」

○「まずご報告に先立ちまして、参加にあたってのお願いを申し上げます」

○「まず一点目として、参加者の皆様の表示名は、できる限り氏名にして下さりますよう、お願い申し上げます。Zoomの無差別荒らしが流行っておりますので、荒らしと見分けがつきにくい状態で参加し続けるのはご遠慮いただけますとありがたいです。表示名の変更は、zoomの画面下の「参加者」をクリックして参加者一覧を開いていただき、ご自身の名前のところから変更していただけます」

○「次に二点目として、質問やコメントをしていただける方は、参加者の項目から「手を挙げる」をクリックしてください。司会者の方でミュートを解除させていただきますので、質問をしていただけたらと思います。あるいはマイクを使えない方や、短い質問でしたら、チャットの方に書いていただけましたら、司会者の方で読み上げさせていただきます。先程の荒らし対策といたしまして、ミュート解除の権限はホストが一括して持っておりますので、ご了承ください」

メモ

みなさん、こんにちは。哲学オンラインセミナーの幹事を務めている三浦隼暉と申します。

本日はワークショップ「作者の意図、再訪」にご参加ありがとうございます。

本会は疎外と自律研究会主催、哲学オンラインセミナー共催の企画となっております。詳しくはホームページをご覧ください。

ワークショップを始める前に六つの連絡事項がありますので、お聞きください。

ひとつめ

哲学オンラインセミナーに初めてご参加の方もいると思いますので簡単に説明しますと、本会は哲学研究者を中心とした研究者同士の互助組織として運営しております。

研究成果の共有のみならず、研究環境をよりよいものとするための組織を目指して活動しております。今後ともよろしくおねがいします。

ふたつめ

参加にあたっては、ホームページにあります受講のガイドラインを必ず読んでから参加してください。

みつつめ

参加にあたってはご自身の表示名を氏名またはそれに準ずる名前に設定してください。

よつつめ

みなさんのマイクミュートは基本的に登壇者および運営側からのみ操作できるようになっております。ご了承ください。

いつつめ

ミーティングはいつでも入退室自由です。

むつつめ

哲学オンラインセミナーは全てみなさまからの寄付によって運営されております。

今後「形而上学は閉じられない——エスノメソドロジーで拓く精神医学の哲学——」などが予定されておりますが、登壇者の方々への謝礼などは、そうした寄付からお出しする予定になっております。

チャット欄の方に寄付のご案内を提示しておきますので、どうぞご協力お願いいたします。

以上、連絡事項になります。

それではワークショップの方をお楽しみください。

チャット欄に投稿するもの

セミナーの運営および若手研究者支援のための資金を寄付・クラウドファンディングにて支援していただいています。

【都度寄付】<https://congrant.com/project/philosophyonline/2321>

⇒ セミナーへの参加ごとに500円を目安に寄付をお願いしています(必須ではありません)。

【継続支援】<https://community.camp-fire.jp/projects/view/301468>

⇒ 月額500円もしくは1500円で継続的な支援をお願いしています。

2. 発表中

- ・セクションの区切りで内容確認程度の短い質疑応答を入れる
- ・必要があれば、読み上げにあわせてPDFファイルをスクロールするetc.

3. 質疑応答

- ・時間に余裕がない場合を除き、質疑応答前に10分ほどの休憩を入れる
- ・開始時に説明したミュート、名前、質問のルールについて簡単に説明する
- ・チャットに注意しておく
 - 短い質問は司会が読む

- ・「手を挙げる」に注意しておく
- 質問希望者を指名してミュートを解除する

4. 終了時

- ・講演者へのお礼をする
- ・懇親会の案内をする
- ・発表、企画募集のアナウンスをする
- ・次回のセミナーの案内をする

※参考(太田さんのメモより)

○「それではお時間が参りましたので、セミナーはこれにて終了とさせていただきます。○○さん、ありがとうございました」

○「司会の方から数点、アナウンスがございます」

○「まず、このあと懇親会(フリートークみたいな時間)がありますので、ご参加頂ける方は引き続きこの部屋に残っていただけたらと思います。入室退室は自由となっておりますので、ご自由にご参加ください。

○「第二に、哲学オンラインセミナーでは皆様からの企画やご発表を大募集しております。

企画・発表をしていただける方は、ぜひ、セミナー幹事までご連絡をお寄せください」

○「また、哲学オンラインセミナーでは、休止になった学会の代替発表の場を確保することも目的としています
その際、なるべく元の学会との共催の形で開催したいと考えておりますので、代替発表の場をお探しの方は、ぜひ
幹事までご相談ください」

○「では、10分ほど休憩をとりまして、○時○○分から懇親会をはじめたいと思います。懇親会に参加される方は、○時○○分にまたお集まりください」